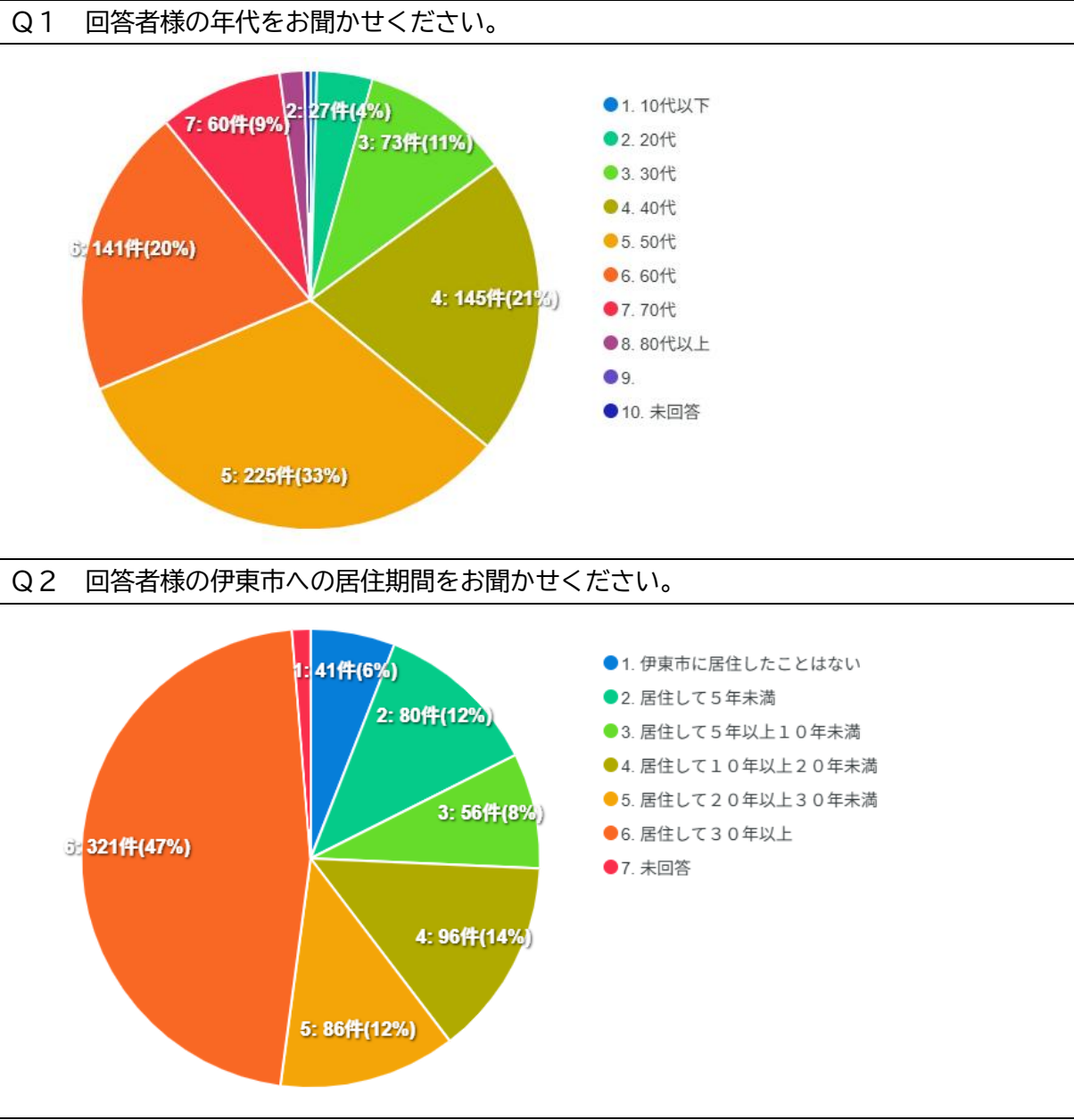
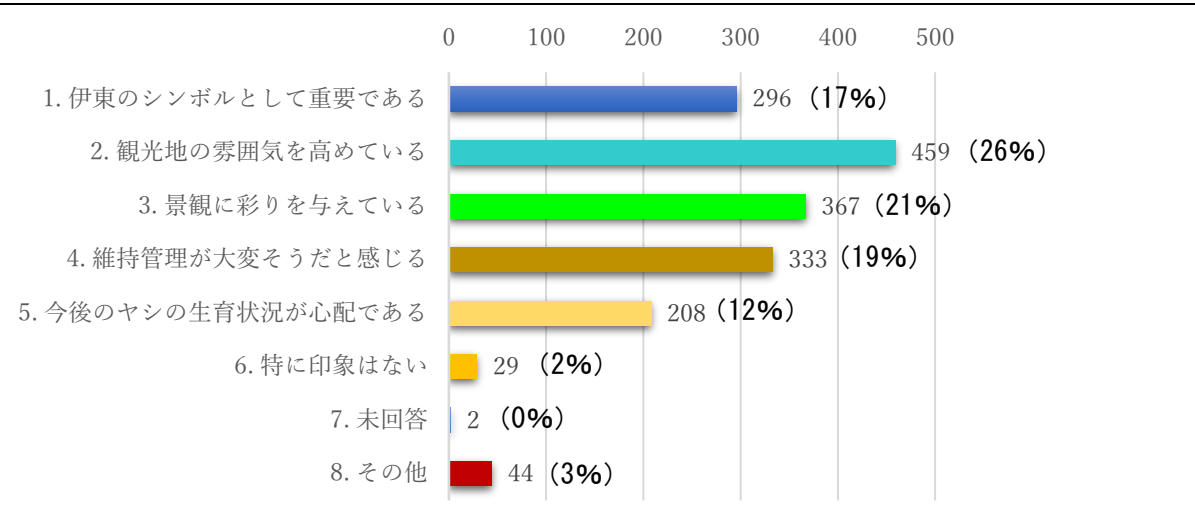


国道 1 3 5 号バイパス街路樹の植替えに関するアンケート結果報告

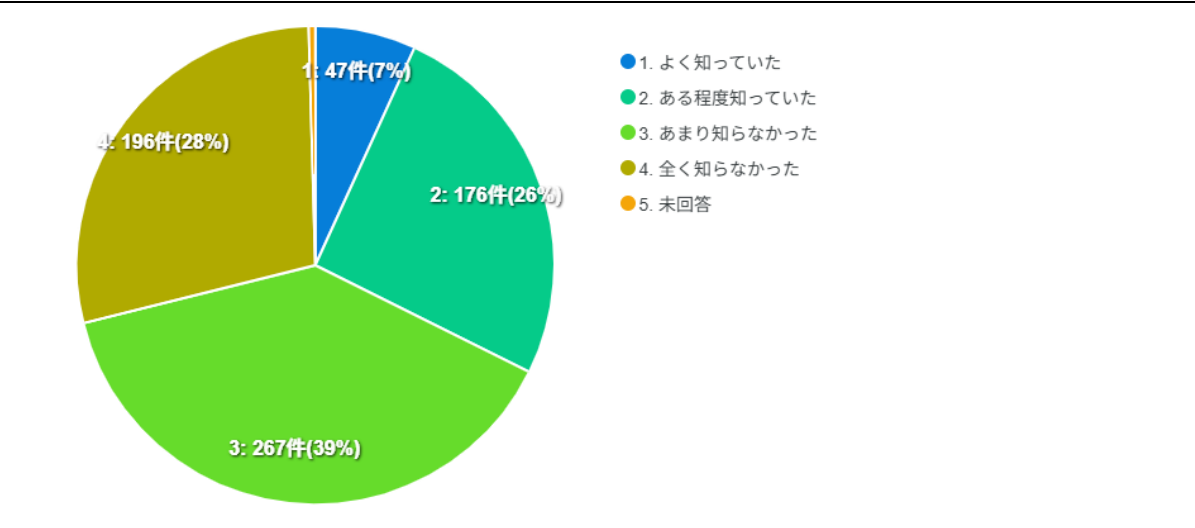
- 1 アンケートの周知
 - (1) 市ホームページ（令和 8 年 7 月 2 3 日公開）
 - (2) 広報いとう 8 月号（令和 8 年 7 月 2 3 日配布）
 - (3) プレスリリース（令和 8 年 7 月 2 1 日配布）
- 2 回答方法
 - Web 回答
- 3 実施期間
 - 令和 8 年 7 月 2 3 日（木）から 8 月 3 1 日（月）まで
- 4 アンケート内容及び結果



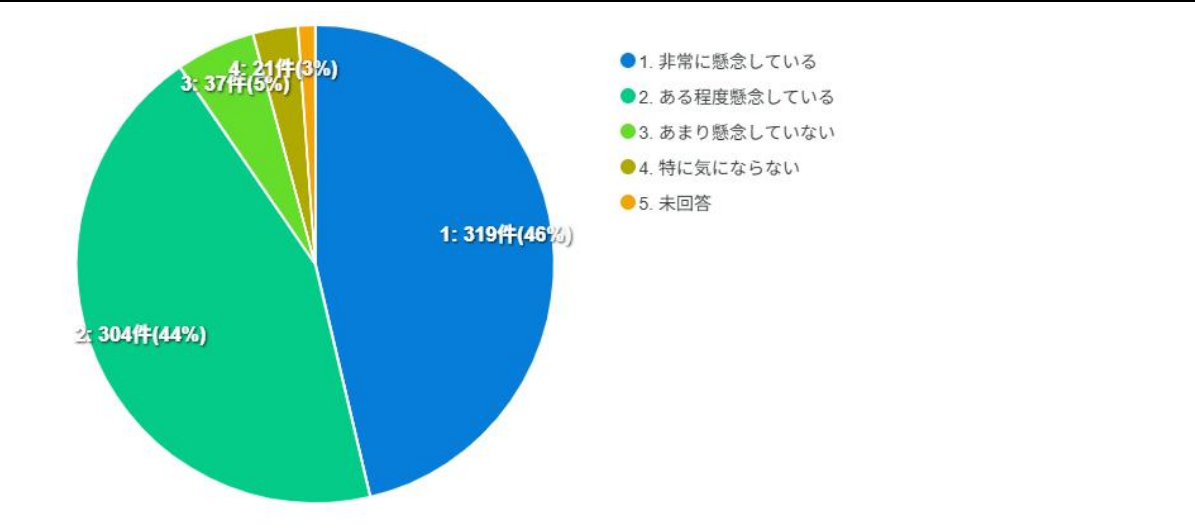
Q3 国道135号バイパスのヤシについて、どのような印象をお持ちですか。



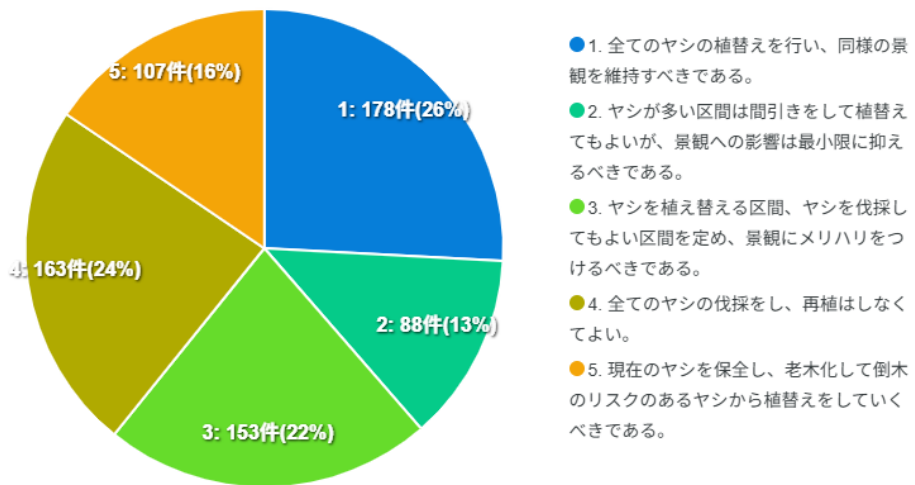
Q4 国道135号バイパスのヤシの維持管理に関する現状について、ご存じでしたか。(いずれか一つお選びください。)



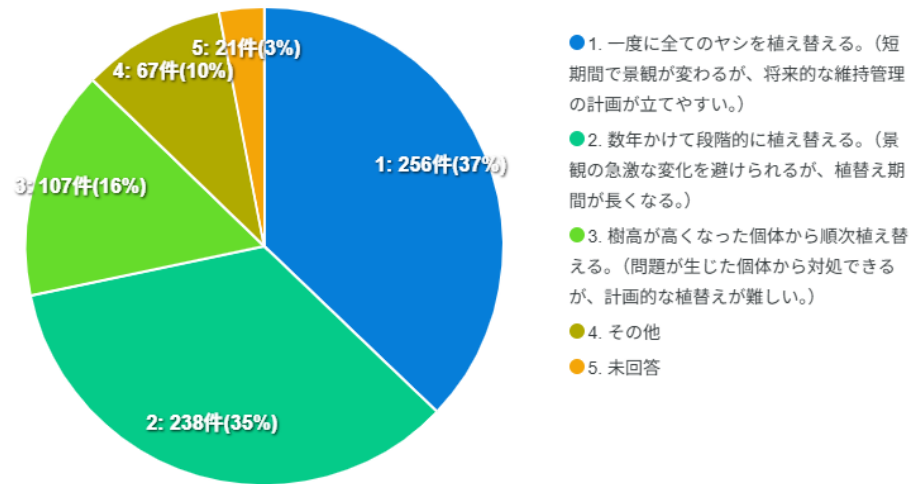
Q5 ヤシの樹高がさらに高くなり、現在の維持管理方法では対応が困難になることについて、どのように思われますか。(いずれか一つお選びください。)



Q6 今後のヤシの景観維持について、どのような方向性が望ましいとお考えですか。(いずれか一つお選びください。)



Q7 ヤシの植替えを行う場合、どのような方法が望ましいと考えますか。最も近いものをお選びください。



Q8 ヤシの植替えについて、市に伝えたいことがあればご自由にご記入ください。

- 計439件の意見あり。意見の多さトップ10は以下のとおり。
- 第1位 ヤシ並木の景観・伊東らしさを残してほしい (188件・42.8%)
 - 第2位 維持管理・道路周辺の美化を改善してほしい (143件・32.6%)
 - 第3位 落下物・倒木など安全面が心配 (111件・25.3%)
 - 第4位 植替え・更新によってヤシを残してほしい (92件・21.0%)
 - 第5位 費用・財政負担を考慮してほしい (85件・19.4%)
 - 第6位 ヤシ以外の樹種や花なども検討してほしい (58件・13.2%)
 - 第7位 低木・成長の遅いヤシなど、管理しやすいものにしてほしい (44件・10.0%)
 - 第8位 間引き・本数削減・一部撤去がよい (22件・5.0%)
 - 第9位 段階的・計画的に植替えを進めてほしい (21件・4.8%)
 - 第10位 早急に対応してほしい (12件・2.7%)

5 アンケート結果のまとめ

今回のアンケートでは、国道135号バイパスのワシントンヤシモドキについて、観光地としての雰囲気や伊東らしい景観を形成する重要な存在として評価する声が多く寄せられました。

その一方で、ヤシの高木化に伴う維持管理の困難化については、91.4%が「懸念している」と回答しており、安全性や維持管理に対する課題も明確になりました。

今後の景観維持については、「全て伐採して再植しない」という回答が23.7%であった一方で、残りの76.3%は、全てまたは一部のヤシを植え替える、間引くなど、何らかの形でヤシを残す選択肢を回答しました。

今回のアンケート結果を踏まえ、国道135号バイパスの安全性を確保しながら、伊東らしいヤシのある景観をどのように将来へ引き継いでいくかについて、維持管理のあり方や植替えの方法等を検討する必要があります。